

第 34 回建設業経理士試験 模範解答

2 級

〔第 1 問〕

No.	借 方			貸 方		
	記号	勘 定 科 目	金 額	記号	勘 定 科 目	金 額
(1)	B	当 座 預 金	1,560,000	C	有 価 証 券	1,500,000
				W	有 価 証 券 売 却 益	60,000
(2)	G	建 設 仮 勘 定	5,000,000	L	営 業 外 支 払 手 形	5,000,000
(3)	J	貸 倒 引 当 金	800,000	D	完 成 工 事 未 収 入 金	1,600,000
	S	貸 倒 損 失	800,000			
(4)	N	資 本 準 備 金	12,000,000	M	資 本 金	12,000,000
(5)	D	完 成 工 事 未 収 入 金	7,350,000	Q	完 成 工 事 高	7,350,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

〔第 2 問〕

(1) ￥	4,358,000	(2) ￥	167,000
(3) ￥	30,000	(4) ￥	190,000

各 3 点 合計 12 点  
(配点は、当学院の予想です)

〔第 3 問〕

未 成 工 事 支 出 金															
前 期 繰 越	<div>27800000</div>					E	<div>13670000</div>								
材 料 費	<div>863000</div>					次 期 繰 越	<div>3560000</div>								
労 務 費	<div>3397000</div>														
外 注 費	<div>9595000</div>														
経 費	<div>595000</div>														
<div>17230000</div>					<div>17230000</div>										
完 成 工 事 原 価															
D					<div>13670000</div>					F	<div>13670000</div>				
完 成 工 事 高															
F					17,500,000					完成工事未収入金	15,500,000				
					17,500,000					B	<div>2000000</div>				
										<div>17,500,000</div>					
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費															
× × × ×					529,000					F	<div>529000</div>				
支 払 利 息															
当 座 預 金					21,000					F	<div>21000</div>				
損 益															
E	<div>13670000</div>					A	<div>17500000</div>								
G	<div>529000</div>														
C	<div>21000</div>														
繰越利益剰余金	<div>3280000</div>														
<div>17500000</div>					<div>17500000</div>										

完成工事原価報告書									
自 20X1 年 4 月 1 日									
自 20X2 年 3 月 31 日									
(単位：円)									
I. 材 料 費	<div>757000</div>								
II. 労 務 費	<div>3331000</div>								
III. 外 注 費	<div>9004000</div>								
IV. 経 費	<div>578000</div>								
(うち人件費 <div>65000</div> )									
完成品工事原価					<div>13670000</div>				

1 つにつき 2 点 合計 14 点  
(配点は、当学院の予想です)

〔第 4 問〕

問 1 記号（A または B）

1	2	3	4	5
A	B	B	B	A

各 2 点 合計 10 点  
(配点は、当学院の予想です)

問 2

部 門 費 振 替 表

(単位：円)

摘 要	工事現場			補助部門		
	A 工事	B 工事	C 工事	仮設部門	車両部門	機械部門
部門費合計	8,530,000	4,290,000	2,640,000	1680000	1200000	1440000
仮設部門費	336,000	924,000	420,000			
車両部門費	324000	600,000	276000			
機械部門費	480000	720000	240,000			
補助部門費配賦額合計	1140000	2244000	936000			
工事原価	9670000	6534000	3576000			

1 つにつき 2 点 合計 14 点  
(配点は、当学院の予想です)

〔第 5 問〕

精 算 表 (単位：円)

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	17,500			7,000			10,500	
当 座 預 金	283,000						283,000	
受 取 手 形	54,000						54,000	
完成工事未収入金	497,500			9,000			488,500	
貸 倒 引 当 金		6,800	290					6,510
未 成 工 事 支 出 金	212,000		1,600 8,400	1,500 6,000 112,400			102,100	
材 料 貯 蔵 品	2,800		1,500				4,300	
仮 払 金	28,000			5,000 23,000				
機 械 装 置	500,000						500,000	
機械装置減価償却累計額		122,000	6,000					116,000
備 品	45,000						45,000	
備品減価償却累計額		15,000		15,000				30,000
建 設 仮 勘 定	36,000			36,000				
支 払 手 形		72,200						72,200
工 事 未 払 金		122,500						122,500
借 入 金		318,000						318,000
未 払 金		129,000						129,000
未 成 工 事 受 入 金		65,000		16,000				81,000
仮 受 金		25,000	9,000 16,000					
完成工事補償引当金		33,800	5,000	1,600				30,400
退 職 給 付 引 当 金		182,600		11,600				194,200
資 本 金		100,000						100,000
繰 越 利 益 剰 余 金		156,090						156,090
完 成 工 事 高		15,200,000				15,200,000		
完 成 工 事 原 価	13,429,000		112,400		13,541,400			
販売費及び一般管理費	1,449,000				1,449,000			
受 取 利 息 配 当 金		25,410				25,410		
支 払 利 息	19,600				19,600			
	16,573,400	16,573,400						
通 信 費			5,500		5,500			
雑 損 失			1,500		1,500			
備 品 減 価 償 却 費			15,000		15,000			
建 物			36,000				36,000	
建 物 減 価 償 却 費			1,500		1,500			
建物減価償却累計額				1,500				1,500
貸 倒 引 当 金 戻 入				290		290		
退職給付引当金繰入額			3,200		3,200			
未 払 法 人 税 等				33,700				33,700
法人税、住民税及び事業税			56,700		56,700			
			279,590	279,590	15,093,400	15,225,700	1,523,400	1,391,100
当 期 ( 純 利 益 )					132,300			132,300
					15,225,700	15,225,700	1,523,400	1,523,400

1 つにつき 2 点 合計 30 点  
(配点は、当学院の予想です)

《2 級解説》

〔第 1 問〕

- (1) 有価証券を売却した時は、その帳簿価額と売却価額との差額を有価証券売却損益とします。
- 帳簿価額：@ ¥500×3,000 株＝¥1,500,000
- 売却価額：@ ¥520×3,000 株＝¥1,560,000
- 売却損益：¥1,560,000－¥1,500,000＝¥60,000(売却益)
- (2) 本社事務所の契約時に支払った工事代金の前払額は、建設仮勘定に計上します。なお、その際に振り出した約束手形は営業外支払手形として処理します。
- (3) 前期の完成工事未収入金が貸し倒れた場合、前期に設定していた貸倒引当金を取り崩して補てんし、補てんできなかった金額は貸倒損失として処理します。
- 貸倒引当金の取崩額：¥1,600,000×50％＝¥800,000
- 貸倒損失：¥1,600,000－¥800,000＝¥800,000
- (4) 資本準備金の減少と資本金の増加として処理します。
- (5) 当期において、総工事原価見積額が¥2,000,000 増額し、同額の追加請負金を受け取れることになった点に注意してください。

完成工事高：(¥35,000,000＋¥2,000,000)× $\frac{¥4,592,000+¥6,153,000}{¥28,700,000+¥2,000,000}$  (35%) － ¥5,600,000※＝¥7,350,000

※前期完成工事高：¥35,000,000× $\frac{¥4,592,000}{¥28,700,000}$  (16%) ＝¥5,600,000

〔第 2 問〕

- (1) 当月の労務費
- 当月消費額：当月支払額(支給総額)－前月末払額＋当月支払額
- ¥4,260,000－¥723,000＋¥821,000＝¥4,358,000

労 務 費	
当月支払	前月末払
4,260,000	723,000
当月未払	当月消費額
821,000	(貸借差額)4,358,000

- (2) 本店の支店勘定残高
- 期中取引(本店の仕訳)

備 品：	( 支 店 )	85,000	( 備 品 )	85,000
送 金：	( 現 金 など )	85,000	( 支 店 )	85,000
交際費：	( 支 店 )	15,000	( 現 金 など )	15,000

支 店	
期 首	152,000
備 品	85,000
交際費	15,000
送 金	85,000
残 高	167,000

- (3) 銀行勘定調整表

帳簿残高の修正		銀行残高の修正	
加算 ②	¥32,000	加算 ①	¥10,000
減算 ④	¥ 9,000	③	¥43,000
差 引	¥23,000	差引	¥53,000
		差額	¥30,000

(4) のれんの償却

買収により引く継ぐ資産及び負債は時価により受入記帳します。  
のれんの償却の最長期間は 20 年です。

買収時の仕訳

( 材	料 )	800,000	( 工 事 未 払 金 )	1,200,000
( 建	物 )	2,200,000	( 借 入 金 )	1,800,000
( 土	地 )	1,200,000	( 現 金 など )	5,000,000
( の	れ ん )	3,800,000		

のれんの償却

償却額：¥3,800,000÷20 年＝¥190,000

〔第 3 問〕

1. 勘定記入

未成工事支出金勘定

前期繰越(工事原価期首残高より)：¥186,000＋¥765,000＋¥1,735,000＋¥94,000＝¥2,780,000

次期繰越(工事原価期末残高より)：¥292,000＋¥831,000＋¥2,326,000＋¥111,000＝¥3,560,000

< 一連の仕訳 >

- ・ 当期の工事原価の発生

( 未 成 工 事 支 出 金 )	14,450,000	( 材 料 費 )	863,000
		( 労 務 費 )	3,397,000
		( 外 注 費 )	9,595,000
		( 経 費 )	595,000

- ・ 完成工事高の計上と完成工事原価の振り替え

( 完 成 工 事 未 収 入 金 )	15,500,000	( 完 成 工 事 高 )	17,500,000
( 未 成 工 事 受 入 金 )	2,000,000		
( 完 成 工 事 原 価 )	13,670,000 *	( 未 成 工 事 支 出 金 )	13,670,000

\* 完成工事原価(未成工事支出金勘定貸借差額)：前期繰越＋当期原価発生額－次月繰越  
¥2,780,000＋¥14,450,000－¥3,560,000  
＝¥13,670,000

- ・ 費用及び収益項目の損益勘定への振り替え

( 完 成 工 事 高 )	17,500,000	( 損 益 )	17,500,000
( 損 益 )	14,220,000	( 完 成 工 事 原 価 )	13,670,000
		( 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 )	529,000
		( 支 払 利 息 )	21,000

- ・ 当期純利益の振り替え

( 損 益 )	3,280,000	( 繰 越 利 益 剰 余 金 )	3,280,000
---------	-----------	-------------------	-----------

2. 完成工事原価報告書

材料費：¥186,000(期首)＋¥863,000(当期)－¥292,000(期末)＝¥757,000  
労務費：¥765,000(期首)＋¥3,397,000(当期)－¥831,000(期末)＝¥3,331,000  
外注費：¥1,735,000(期首)＋¥9,595,000(当期)－¥2,326,000(期末)＝¥9,004,000  
経 費：¥94,000(期首)＋¥595,000(当期)－¥111,000(期末)＝¥578,000  
うち人件費：¥9,000(期首)＋¥68,000(当期)－¥12,000(期末)＝¥65,000

〔第 4 問〕

問 1 工事原価算入の本質

模範解答参照

問 2

部門費合計

仮設部門(工事現場配賦額より)： $\yen 336,000 + \yen 924,000 + \yen 420,000 = \yen 1,680,000$

車両部門(工事現場配賦額より)： $\yen 324,000 + \yen 600,000 + \yen 276,000 = \yen 1,200,000$

機械部門(工事現場配賦額より)： $\yen 480,000 + \yen 720,000 + \yen 240,000 = \yen 1,440,000$

工事現場配賦額

車両部門

配賦率： $(\yen 1,200,000 - \text{B 工事} \yen 600,000) \div (\text{A 工事} 135\text{t/km} + \text{C 工事} 115\text{t/km}) = @ \yen 2,400$

配賦額

A 工事： $@ \yen 2,400 \times 135\text{t/km} = \yen 324,000$

C 工事： $@ \yen 2,400 \times 115\text{t/km} = \yen 276,000$

機械部門

配賦率： $(\yen 1,440,000 - \text{C 工事} \yen 240,000) \div (\text{A 工事} 400^{*1} + \text{B 工事} 600^{*2}) = @ \yen 1,200$

\*1 10×40時間＝400

\*2 12×50時間＝600

配賦額

A 工事： $@ \yen 1,200 \times 400 = \yen 480,000$

C 工事： $@ \yen 1,200 \times 600 = \yen 720,000$

〔第 5 問〕

(1) 現金過不足について

(通 信 費)	5,500	(現 金)	7,000 *
(雑 損 失)	1,500		

\* 現金過不足：実際 $\yen 10,500$ －帳簿 $\yen 17,500 = \triangle \yen 7,000$  (不足)

(2) 材料貯蔵品について

(材 料 貯 蔵 品)	1,500	(未 成 工 事 支 出 金)	1,500
-------------	-------	-----------------	-------

(3) 仮払金について

① (完成工事補償引当金)	5,000	(仮 払 金)	5,000
---------------	-------	---------	-------

(注) ②については下記(10)参照

(4) 減価償却

① 機械装置(工事現場用)

(機械装置減価償却累計額)	6,000 *	(未 成 工 事 支 出 金)	6,000
---------------	---------	-----------------	-------

工事現場用の機械装置については、毎月の予定計上額合計 $\yen 66,000$ と実際発生額 $\yen 60,000$ との差額を当期の工事原価(未成工事支出金)に加減します。

\* 予定計上額： $\yen 5,500 \times 12 \text{ か月} = \yen 66,000$

実際発生額： $\yen 60,000$

$\therefore \yen 66,000 - \yen 60,000 = \yen 6,000$  (計上超過)

② 備品(本社用)

(備 品 減 価 償 却 費)	15,000 *	(備 品 減 価 償 却 累 計 額)	15,000
-----------------	----------	---------------------	--------

\* 減価償却費： $\yen 45,000 \div 3 \text{ 年} = \yen 15,000$

③ 建物(本社事務所)

( 建 物 )	36,000	( 建 設 仮 勘 定 )	36,000
( 建 物 減 価 償 却 費 )	1,500 *	( 建 物 減 価 償 却 累 計 額 )	1,500

\* 減価償却費：¥36,000÷24 年＝¥1,500

(5) 仮受金について

① ( 仮 受 金 )	9,000	( 完 成 工 事 未 収 入 金 )	9,000
② ( 仮 受 金 )	16,000	( 未 成 工 事 受 入 金 )	16,000

(6) 貸倒引当金について

( 貸 倒 引 当 金 )	290 *	( 貸 倒 引 当 金 戻 入 )	290
---------------	-------	-------------------	-----

\*  $(\frac{¥54,000}{\text{受取手形}} + \frac{¥497,500 - ¥9,000}{\text{完成工事未収入金}}) \times 1.2\% - \frac{¥6,800}{\text{貸倒引当金}} = \triangle ¥290$  (戻入)

(7) 完成工事補償引当金について

( 未 成 工 事 支 出 金 )	1,600 *	( 完 成 工 事 補 償 引 当 金 )	1,600
-------------------	---------	-----------------------	-------

\*  $¥15,200,000 \times 0.2\% - (¥33,800 - ¥5,000) = ¥1,600$

(8) 退職給付引当金について

( 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額 )	3,200	( 退 職 給 付 引 当 金 )	11,600
( 未 成 工 事 支 出 金 )	8,400		

(9) 未成工事支出金について

( 完 成 工 事 原 価 )	112,400	( 未 成 工 事 支 出 金 )	112,400
-----------------	---------	-------------------	---------

未成工事支出金

T/B	212,000	(2)	1,500
(7)	1,600	(4)①	6,000
(8)	8,400		(差額)
		次期繰越	102,100

差額¥112,400 を完成工事原価として  
完成工事原価勘定に振り替えます。

(10) 法人税等について

( 法人税、住民税及び事業税 )	56,700 * <sup>1</sup>	( 仮 払 金 )	23,000
		( 未 払 法 人 税 等 )	33,700 * <sup>2</sup>

\*<sup>1</sup> (総収益¥15,225,700－総費用¥15,036,700)×30%＝¥56,700

\*<sup>2</sup> ¥56,700－¥23,000＝¥33,700

損 益 計 算

完 成 工 事 原 価	13,541,400	完 成 工 事 高	15,200,000
販売費及び一般管理費	1,449,000	受取利息配当金	25,410
支 払 利 息	19,600	貸倒引当金戻入	290
通 信 費	5,500		
雑 損 失	1,500		
備品減価償却費	15,000		
建物減価償却費	1,500		
退職給付引当金繰入額	3,200		
税引前当期純利益	189,000		